

学力向上通信

令和6年2月2日
2月号
八ヶ崎第二小学校

今年度も残すところ2ヶ月あまりとなりました。3学期末の学習は、今年度のまとめが中心になります。学び残しのないように、集中して学習に取り組ませていきたいと考えています。

○学校生活アンケートから

先日配付した学校アンケートの結果にありましたように、家庭学習の取組状況においては、残念ながら進歩が見られていない状況です。子どもの自己評価も低く、依然として課題であると感じています。

また、「ドリルなど、習熟学習の時間をもっと学校でとってほしい。」という要望もありました。本校では、モジュール（朝学習）を学習定着のための時間としている他、年間計画に沿って教科学習の中で「練習問題」や「まとめ」に取り組んでいます。学校の中で習熟学習の時間を、さらに増やすのは難しく、家庭での学習をお願いするほかない状況です。

また、eライブラリの活用については、自身の学力にあった課題を考えることで、「主体的に学ぶ力」を伸ばすこともねらいの1つとなっております。

以上を鑑み、家庭学習の充実は、学力の向上に欠かせない要素だと思えます。学校でも、引き続き指導をしておりますが、ご家庭でのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

○今後の学習予定

- 算数強化週間（2月1日～8日）
授業中の短時間に、算数検定に向けた問題に取り組みます。
- 算数検定（2月9日）
検定級は6年間を通じて11級から1級まで設定されています。
- 漢字検定（2月27日 or 29日）
漢字ドリルの巻末問題から15問を出題します。2学期の合格者は全校で64名でした。今学期はさらに増えることを期待します。
- 学年末漢字テスト（3月4日～6日）
結果は2学期末の漢字テストと比較をし、今後の指導改善につなげていきます。

○学習掲示委員会からの挑戦

2月19日～29日

2学期は104名が挑戦しました。特に低学年は、意欲的に参加しています。たくさんの児童が参加できると良いと思います。

